

TRANCOM株式会社

JR 貨物ロジ・ソリューションズ株式会社

2026 年7月 31 日

TRANCOM株式会社と JR 貨物ロジ・ソリューションズ株式会社、 持続可能な物流ネットワークの構築に向け業務提携 ～鉄道×トラックを高度に連携する仕組み「トラ∞レール」を共同リリース～

TRANCOM株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役 社長執行役員:神野 裕弘、以下「TRANCOM」と)と JR 貨物ロジ・ソリューションズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:野村 康郎、以下「JR 貨物ロジ・ソリューションズ」)は、業務提携に向けた合意書を 2026 年7月 31 日に締結しました。日本の物流基幹インフラである鉄道輸送ネットワークと、TRANCOMが誇る全国1万社のトラック輸送ネットワークを高度に融合し、鉄道輸送とトラック輸送の相互利用を促進する仕組みとして「トラ∞レール」の共同運営に着手し、物流業界の課題解決および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

<調印式の様子>



(左側:JR 貨物ロジ・ソリューションズ 代表取締役社長 野村康郎



右側:TRANCOM代表取締役 社長執行役員 神野裕弘)

【業務提携の背景と目的】

物流業界は、トラックドライバー不足や輸送力の確保、環境負荷低減への対応が重要な課題となっており、モーダルシフトの推進が急務となっている一方で、鉄道貨物と一般トラックをシームレスに連携させる仕組みが十分に整備されておらず、利用へのハードルが高い状況にありました。本提携では、両社が持つノウハウ・ネットワーク・デジタル技術を融合。荷主企業や物流事業者が鉄道とトラックを自在に組み合わせ利用できる環境を整え、持続可能で強固な物流インフラを構築します。

【トラ∞レールの概要】

トラ∞レールは、貨物情報、トラックの空車情報、鉄道の空き輸送枠情報等を一元化する「情報集約」と、各案件に応じて鉄道輸送・トラック輸送・複合輸送の中から最適な手配を提案・一括手配する「共同ワークスペース」の2つの機能を備えた仕組みです。トラ∞レールは両社の共同名義で運用し、今後の輸送サービスの核として活用してまいります。



<ロゴ>



<トラ∞レールイメージ>

【トラ∞レールの特徴】

・最適な輸送モードの選択

両社の集約データを一元的に照合し、最適な輸送プランをスピーディに選定・一括手配します。

・災害・緊急時における物流 BCP 対策の強化

自然災害等で鉄道網が寸断された場合も、代替トラック等を迅速に手配し「止めない物流」を実現。

荷主企業のリスクマネジメントに貢献します。

・業務プロセスのデジタル化

これまで電話やメールで個別に行っていた通運事業者やトラック事業者との情報共有・調整作業をデジタル化し、手配業務の提案スピードの向上を図ります。



<トラ∞レール スキーム>

【今回の業務提携に関するコメント】

<TRANCOM コメント>

長距離輸送の維持・確保が難しさを増す中、日本の物流基幹インフラを牽引される JR 貨物ロジ・ソリューションズ様との業務提携は、大変心強く感じております。当社の求貨求車ネットワークと連携し、同社の強固な鉄道インフラを最大限活用した新たな輸送モードを構築することは、社会課題の解決に向けた大きな突破口になると確信しております。両社の強みを融合し、持続可能な物流ネットワークの実現に貢献してまいります。

<JR 貨物ロジ・ソリューションズ コメント>

広域でのサービス展開や天災時の輸送継続性という当社のテーマにおいて、全国の輸送ネットワークを有するTRANCOM様とともに、最適な輸送を確立できることを大変心強く感じております。同社の求貨求車ノウハウを活用することでコンテナ利用をさらに効率化し、両社の強みを融合した鉄道ネットワークの強靱化と、確固たる事業基盤の構築に貢献してまいります。

「鉄道コンテナマッチング」という新たなサービス提供を通じて、グリーン社会の実現と持続可能な社会の形成に貢献するとともに、人々の生活や産業を支えてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

TRANCOM 営業グループ TEL03-6281-9181

JR 貨物ロジ・ソリューションズ 総物流部 TEL03-3510-3525

報道関係お問い合わせ先

TRANCOM 総務・広報グループ TEL052-939-2023

JR 貨物ロジ・ソリューションズ 総物流部 TEL03-3510-3525